様式第5号

測量等実績高・技術者数等調書

○測量等実績高

① 競争参加資格 希望業種区分	② 直前2年度分決算 年 月から 年 月まで (千円)	② 直前2年度分決算 年 月から 年 月まで (千円)	③ 直前1年度分決算 年 月から 年 月まで (千円)	③ 直前1年度分決算 年 月から 年 月まで (千円)	④ 直前2カ年間の 年間平均実績高 (千円)
測量					
建築関係建設コンサルタント業務					
土木関係建設コンサルタント業務					
地質調査業務					
補償関係コンサルタント業務					
その他					
合　　計					

○有資格者数(人)

構造設計一級建築士	設備設計一級建築士	一級建築士	二級建築士	建築設備士	建築設計士(建築積算資格者)	一級土木施工管理技士	二級土木施工管理技士	測量士	測量士補	環境計量士	不動産鑑定士	不動産鑑定士補

技術士											
総合技術監理部門(地質を除く対象科目)	建設部門	農業部門	森林部門	水産部門	上下水道部門	衛生工学部門	電気電子部門	機械部門	情報工学部門	総合技術監理部門(地質調査)	地質調査

第一種電気主任技術者	伝送交換主任技術者	線路主任技術者	APEC エンジニア	RCCM	地質調査技士	補償業務管理士	公共用地経験者	土地家屋調査士	司法書士

【記載要領】(当該様式は、「国土交通省地方整備局等測量・建設コンサルタント等業務競争参加資格審査申請書作成の手引」に準じるものとする。)

1　測量等実績高は、「① 競争参加資格希望業種区分」の各業種のうち、希望する業種についてのみ、それぞれの区分の欄に実績高を記載する。希望する業種以外の業種の実績高は「その他」の欄にその額を記載し、実績がない業種を希望する場合には「0」を記載する。
2　決算が1事業年度1回の場合には、当該左右欄のうち右欄のみに記載する。
3　有資格者数は、申請日の直前の営業年度の終了日時点の各数を記載する。
4　1人で2以上の資格を有している者がある場合は、重複して計上すること。ただし、1人で同一種類である「1・2級」等の資格を有している場合は、上位のもののみ計上する。